

TOSHIBA

2019年度 第1四半期決算

2019年8月7日
株式会社 東芝
代表執行役専務

平田 政善

注意事項

- この資料には、当社グループの将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。
- これらの記述は、過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信にもとづく見込みです。
- 当社グループはグローバル企業として市場環境等が異なる国や地域で広く事業活動を行っているため、実際の業績は、これに起因する多様なリスクや不確実性（経済動向、エレクトロニクス業界における激しい競争、市場需要、為替レート、税制や諸制度等がありますが、これに限りません。）により、当社の予測とは異なる可能性がありますので、ご承知おきください。
- 注記が無い限り、表記の数値は全て連結ベースの3ヶ月累計です。
- 注記が無い限り、セグメント情報における業績を、現組織ベースに組み替えて表示しています。
- 当社は東芝メモリホールディングス(株)（以下、「東芝メモリ」）の経営に関与しておらず、同社の業績予想を入手していないため、当社グループの将来についての業績に関する予想及び見通しには東芝メモリの影響は含まれておりません。

本日のご説明内容

- 01 全社業績
- 02 セグメント別業績
- 03 補足説明事項
- 04 2019年度業績予想

01

全社業績



2019年度1Q 損益/キャッシュ・フロー項目

構造改革・調達改革により営業損益は増益
LNG事業譲渡に伴う損失引当金を計上

	18/1Q	19/1Q	差	※“SL”はソリューションの略 主な差異要因	単位:億円 (↗):改善要因 (↘):悪化要因
売上高	8,423	8,132	▲291	(↗) インフラシステムSL、ビルSL、デジタルSL (↘) エネルギーシステムSL、デバイス&ストレージSL、 その他 (PC事業の連結除外影響 ▲426) (↗) 為替影響 +20	
営業損益 ROS	7 0.1%	78 1.0%	+71 +0.9%pt	(↗) エネルギーシステムSL、インフラシステムSL、ビルSL、 デジタルSL (↘) デバイス&ストレージSL、その他 (→) 為替影響 ±0	
継続事業 税引前損益	284	▲1,297	▲1,581	(↘) LNG事業譲渡損失引当 ▲893 (↘) 東芝メモリ持分法損益差 ▲503 (18/1Q実績 122)	
当期純損益	10,167	▲1,402	▲11,569	(↘) 前年同期に、事業売却益を含むメモリ事業からの非継続 事業損益を計上した影響 ▲10,375	
一株当たり 当期純損益	1,560.25円	▲264.99円	▲1,825.24円		
フリー・キャッシュ・フロー	15,736	399	▲15,337	(↘) 前年同期にメモリ事業売却収入を計上した影響 ▲14,536	

2019年度1Q バランスシート項目

単位:億円

	19/3末	19/6末	差	主な差異要因
株主資本	14,567	11,991	▲2,576	(▼) 当期純損益 ▲1,402 (▼) 自己株式取得 ▲1,046
株主資本比率	33.9%	29.6%	▲4.3%pt	
Net有利子負債 ※	▲9,008	▲6,457	+2,551	(↑) フリー・キャッシュ・フロー 399 (▼) 自己株式取得 ▲1,046
Net D/Eレシオ	▲62%	▲54%	+8%pt	会計基準変更によるオペレーティングリース債務増加 ▲1,595 他、配当金の支払、為替影響等
期末日為替レート (米ドル)	111円	108円	▲3円	

※Net有利子負債がマイナスの場合、Netキャッシュの状態(現金同等物が有利子負債を上回る)であることを示しています。

2019年度1Q 詳細項目

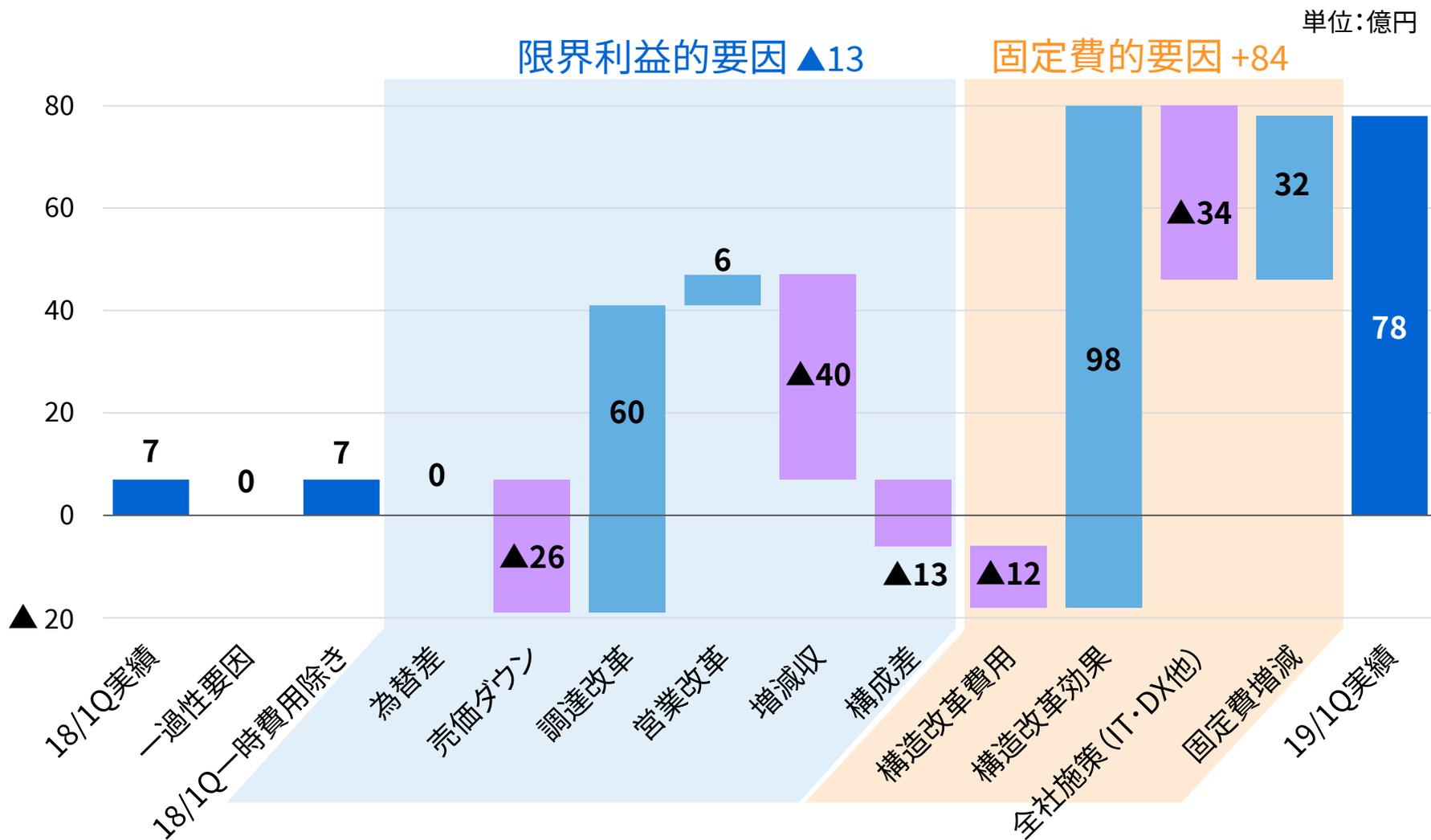
単位:億円

	18/1Q	19/1Q	差
売上高	8,423	8,132	▲291
営業損益	7	78	+71
営業外損益	277	▲1,375	▲1,652
継続事業税引前損益	284	▲1,297	▲1,581
税金費用	▲131	▲46	+85
非支配持分控除前 継続事業当期純損益	153	▲1,343	▲1,496
非支配持分控除前 非継続事業当期純損益	10,077	-	▲10,077
非支配持分帰属損益	▲63	▲59	+4
当期純損益	10,167	▲1,402	▲11,569
1株当たり当期純損益	1,560.25円	▲264.99円	▲1,825.24円
フリー・キャッシュ・フロー	15,736	399	▲15,337

	19/3末	19/6末	差
株主資本	14,567	11,991	▲2,576
株主資本比率	33.9%	29.6%	▲4.3%pt
純資産	16,990	14,377	▲2,613
Net有利子負債	▲9,008	▲6,457	+2,551
Net D/Eレシオ	▲62%	▲54%	+8%pt
期末日為替レート(米ドル)	111円	108円	▲3円

営業損益分析 (18/1Q→19/1Q)

減収影響あるも、調達・構造改革の効果により対前同増益



営業外損益

LNG事業譲渡に伴う損失引当金を計上

単位:億円

	18/1Q	19/1Q	差
金融収支	▲15	▲2	+13
為替差損益	▲2	▲28	▲26
固定資産売却損益	0	▲6	▲6
有価証券売却損益	1	0	▲1
訴訟和解費用	▲18	▲48	▲30
持分法損益	136	※1 ▲377	▲513
その他	※2 175	※3 ▲914	▲1,089
合計	277	▲1,375	▲1,652

※1:東芝メモリ持分法損益 ▲381

※2:昨年度 東芝病院譲渡益 239

※3:LNG事業譲渡損失引当 ▲893

※東芝メモリの経営に関与しておらず、当社として東芝メモリの業績をご説明する立場にないことから、東芝メモリの業績の詳細についてのご説明は差し控えさせていただきます。

フリー・キャッシュ・フロー

営業CF・フリーCFともにプラス

単位:億円

	17/1Q	18/1Q	19/1Q
営業キャッシュ・フロー	366	1,967	684
投資キャッシュ・フロー	▲357	13,769	▲285
フリー・キャッシュ・フロー	9	15,736	399

(参考値)

メモリ関連キャッシュ・フロー ※

営業キャッシュ・フロー	75	735	0
投資キャッシュ・フロー	▲168	13,886	0
フリー・キャッシュ・フロー	▲93	14,621	0

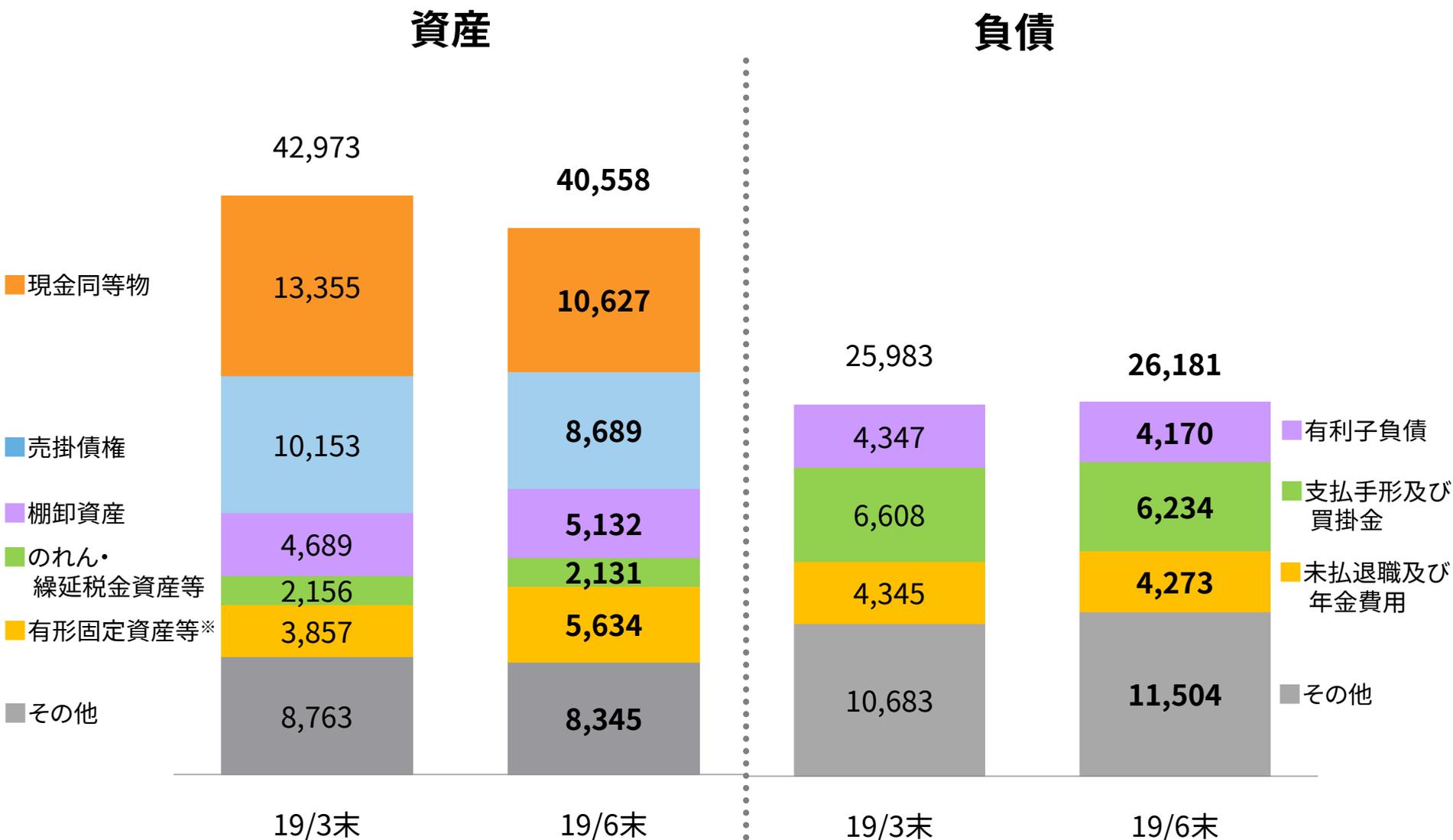
メモリ関連を除くキャッシュ・フロー ※

営業キャッシュ・フロー	291	1,232	684
投資キャッシュ・フロー	▲189	▲117	▲285
フリー・キャッシュ・フロー	102	1,115	399

※社内管理上の経営指標であり、キャッシュ・フロー計算書上のフリー・キャッシュ・フローとは為替変動影響額の取扱い等が異なります。

貸借対照表

単位：億円



※オペレーティングリース使用权資産を含む

02

セグメント別業績

2019年度1Q セグメント別

単位:億円

		18/1Q	19/1Q	差	(伸長率)
エネルギーシステム ソリューション	売上高	1,325	1,292	▲33	(▲2%)
	営業損益	▲43	▲34	+9	
	ROS	▲3.2%	▲2.6%	+0.6%pt	
インフラシステム ソリューション	売上高	1,399	1,487	+88	(+6%)
	営業損益	▲21	23	+44	
	ROS	▲1.5%	1.5%	+3.0%pt	
ビル ソリューション	売上高	1,291	1,412	+121	(+9%)
	営業損益	32	81	+49	
	ROS	2.5%	5.7%	+3.2%pt	
リテール&プリンティング ソリューション	売上高	1,170	1,183	+13	(+1%)
	営業損益	45	42	▲3	
	ROS	3.9%	3.6%	▲0.3%pt	
デバイス&ストレージ ソリューション	売上高	2,254	1,970	▲284	(▲13%)
	営業損益	44	12	▲32	
	ROS	2.0%	0.6%	▲1.4%pt	
デジタル ソリューション	売上高	564	692	+128	(+23%)
	営業損益	▲15	22	+37	
	ROS	▲2.6%	3.2%	+5.8%pt	
その他	売上高	1,236	773	▲463	(▲37%)
	営業損益	▲53	▲92	▲39	
消去	売上高	▲816	▲677	+139	
	営業損益	18	24	+6	
合計	売上高	8,423	8,132	▲291	(▲3%)
	営業損益	7	78	+71	
	ROS	0.1%	1.0%	+0.9%pt	

※PC事業の連結除外影響 ▲426

※PC事業の連結除外影響 +11

エネルギーシステムソリューション 主要事業内訳

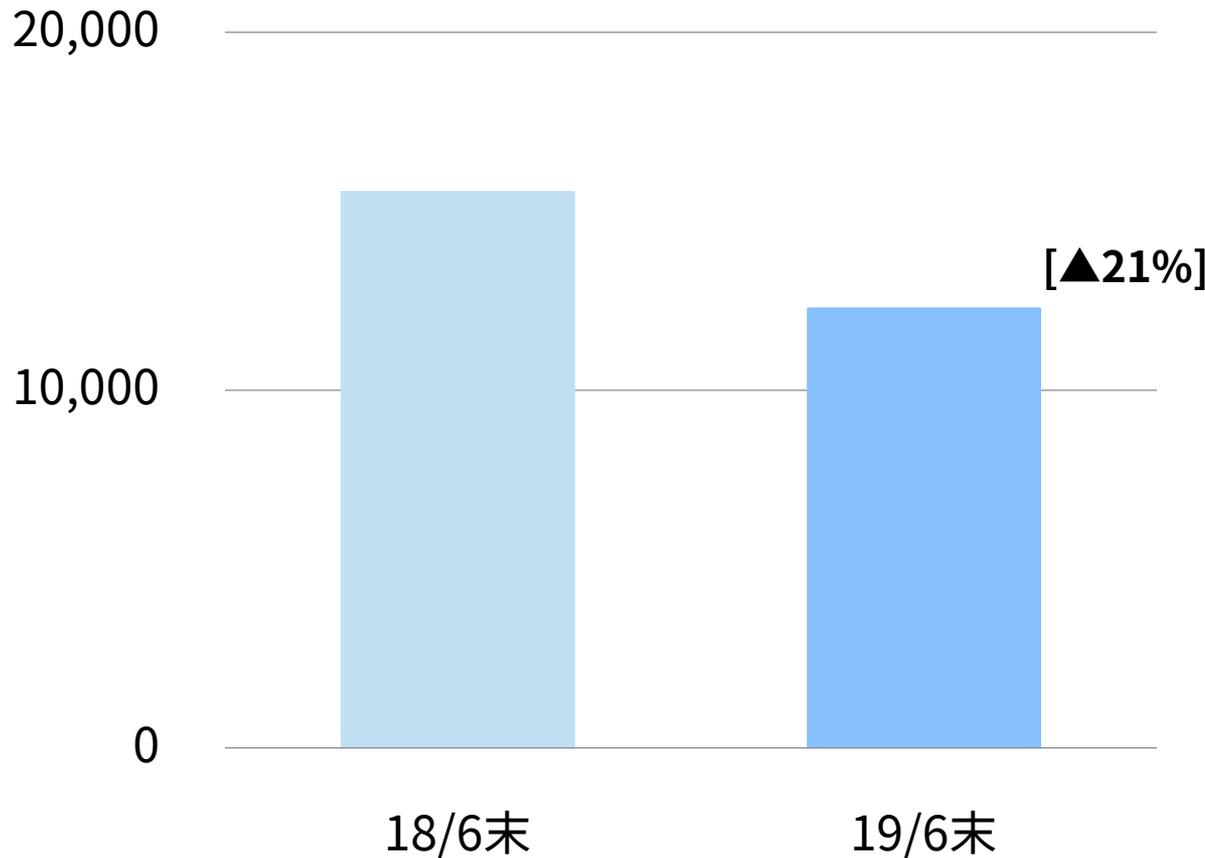
単位:億円

	18/1Q	19/1Q	差	(伸長率)	
エネルギーシステム ソリューション	売上高	1,325	1,292	▲33	(▲2%) 為替影響 +2
	営業損益	▲43	▲34	+9	為替影響 +3 構造改革効果 +24
	ROS	▲3.2%	▲2.6%	+0.6%pt	
	セグメント別FCF		▲24		
原子力	売上高	198	242	+44	(+22%) (↗) 安全対策関連工事の進捗
	営業損益	▲5	▲13	▲8	(↗) 増収による増益
	ROS	▲2.5%	▲5.4%	▲2.9%pt	(↘) 案件収益差
火力・水力	売上高	660	516	▲144	(▲22%) (↘) 大型火力建設案件の減少
	営業損益	▲34	▲46	▲12	(↘) 減収による減益、海外火力建設案件の採算悪化
	ROS	▲5.2%	▲8.9%	▲3.7%pt	
送変電・配電等	売上高	497	595	+98	(+20%) (↗) 国内送変電・配電関連システム、再生可能エネルギー事業
	営業損益	12	38	+26	(↗) 増収による増益、不採算案件の減少
	ROS	2.4%	6.4%	+4.0%pt	
その他	売上高	▲30	▲61	▲31	
	営業損益	▲16	▲13	+3	

※セグメント別フリー・キャッシュ・フローは、社内管理上の経営指標であり、キャッシュ・フロー計算書上のフリー・キャッシュ・フローとは為替変動影響額の取扱い等が異なります。

エネルギーシステムソリューション 受注残高推移

単位:億円



- **原子力: 大幅減少**
(▼) 海外PJ撤退
- **火力・水力: 減少**
(▼) 新規建設案件の進捗による売上計上、大型火力建設案件の減少
- **送変電・配電等: 減少**
(▼) 大型案件の進捗による売上計上、大型案件の受注減少

インフラシステムソリューション 主要事業内訳

ビルソリューション

単位:億円

		18/1Q	19/1Q	差	(伸長率)	
インフラシステム ソリューション	売上高	1,399	1,487	+88	(+6%)	為替影響 +3
	営業損益	▲21	23	+44		為替影響 ▲1 構造改革効果 +12
	ROS	▲1.5%	1.5%	+3.0%pt		
	セグメント別FCF		296			
公共インフラ	売上高	704	764	+60	(+9%)	(↗) 社会システムの規模増
	営業損益	▲19	18	+37		(↗) 増収による増益
	ROS	▲2.7%	2.4%	+5.1%pt		
鉄道・産業システム	売上高	839	877	+38	(+5%)	(↗) 産業用機器の規模増
	営業損益	▲2	5	+7		(↗) 増収による増益
	ROS	▲0.2%	0.6%	+0.8%pt		
ビルソリューション	売上高	1,291	1,412	+121	(+9%)	為替影響 ▲17 (↗) 昇降機 (国内・海外)、空調 (国内・海外) (↘) 照明
	営業損益	32	81	+49		為替影響 ▲7 構造改革効果 +6
	ROS	2.5%	5.7%	+3.2%pt		(↗) 昇降機 (国内・海外)、照明、空調 (国内・海外)
	セグメント別FCF		81			

※セグメント別フリー・キャッシュ・フローは、社内管理上の経営指標であり、キャッシュ・フロー計算書上のフリー・キャッシュ・フローとは
為替変動影響額の取扱い等が異なります。

デバイス&ストレージソリューション 主要事業内訳

単位:億円

	18/1Q	19/1Q	差	(伸長率)	
デバイス&ストレージ ソリューション	売上高	2,254	1,970	▲284	(▲13%) 為替影響 +30
	営業損益	44	12	▲32	為替影響 +7 構造改革効果 +32
	ROS	2.0%	0.6%	▲1.4%pt	
	セグメント別FCF		▲186		
半導体 ^{※1}	売上高	854	714	▲140	(▲16%) (▼) (D)(S)中国市況低迷
	営業損益	28	▲31	▲59	(▼) (D)(S)減収による減益
	ROS	3.3%	▲4.3%	▲7.6%pt	
HDD他 ^{※2}	売上高	1,400	1,256	▲144	(▼) (転)商流変更
	営業損益	16	43	+27	(↗) (H)経費削減と生産性改善による効果
	ROS	1.1%	3.4%	+2.3%pt	

※1 : ディスクリート、システムLSI、ニューフレアテクノロジー社 (NFT)

(D) : ディスクリート

(S) : システムLSI

※2 : HDD、部品材料、転売等

(H) : HDD

(転) : メモリー転売

※セグメント別フリー・キャッシュ・フローは、社内管理上の経営指標であり、キャッシュ・フロー計算書上のフリー・キャッシュ・フローとは為替変動影響額の取扱い等が異なります。

リテール&プリンティングソリューション デジタルソリューション

単位:億円

		18/1Q	19/1Q	差	(伸長率)	
リテール&プリンティング ソリューション	売上高	1,170	1,183	+13	(+1%)	為替影響 ▲1 (↗) (R)国内増収、海外減収 (↘) (P)減収
	営業損益	45	42	▲3		為替影響 ▲2
	ROS	3.9%	3.6%	▲0.3%pt		(↘) (R)国内増益、海外減益 (↘) (P)減益
	セグメント別FCF		94			

(R):リテール事業
(P):プリンティング事業

		18/1Q	19/1Q	差	(伸長率)	
デジタルソリューション	売上高	564	692	+128	(+23%)	為替影響 ±0 (↗) 官公庁向け、製造業向けシステム案件 (↘) 関係会社売却影響
	営業損益	▲15	22	+37		為替影響 ±0 構造改革効果 +13
	ROS	▲2.6%	3.2%	+5.8%pt		(↗) 増収による増益
	セグメント別FCF		138			

※セグメント別フリー・キャッシュ・フローは、社内管理上の経営指標であり、キャッシュ・フロー計算書上のフリー・キャッシュ・フローとは為替変動影響額の取扱い等が異なります。

03

補足説明事項

LNG事業(フリーポート)

5/31付でTotal社への譲渡契約を締結 早期の譲渡完了に向けて手続中

- 5/31に、フランスのエネルギーメジャーであるTotal S.A.のシンガポール子会社 Total Gas & Power Asia Private Limited (Total社)との間で、以下の内容を含む株式譲渡契約を締結。
 - 当社連結子会社である東芝アメリカLNGコーポレーションの全株式をTotal社へ譲渡。
 - 当社グループのLNG事業に係る全ての契約をTotal社へ移管または解除。
 - 当社が天然ガス液化役務提供会社 (FLIQ3) に提供している契約上の保証をTotalグループからの保証に置き換えることにより解除。
- 会計基準に準拠して、必要な許認可の有無、Total社の与信力などを総合的に勘案した結果、譲渡完了の蓋然性が高いと判断し、1Qにおいて連結税引前損益ベースで、Total社に支払う一時金や売却関連費用を含めた **893億円**を引当金として損失計上。
- 必要な手続を経て、2020年3月末までの譲渡完了を目指す。

株主還元(自己株式取得)

19/6末時点では累計5,044億円の自己株式を取得

【自己株式の取得状況(2018年11月8日開催の取締役会において決定)】

	19/3末	19/6末	【ご参考】 19/7末
取得した株式の総数(千株)	110,364	140,414	146,499
取得価額の総額(億円)	3,998	5,044	5,251
進捗率 (金額ベース：上限7,000億円に対して)	57.1%	72.1%	75.0%
発行済株式総数(千株)	544,000	521,000	521,077
自己株式数(千株)	2,735	9,793	15,881

※ 2019年7月に行った株式報酬としての新株式の発行に関連し、2019年7月1日から7月19日の期間は自己株式の取得を行っていません。

東芝メモリ持分法損益

単位：億円

		持分法損益	(PPA影響) ※内数
18年度	1Q実績 (18/6単月)	122	
	2Q実績	330	
	3Q実績	▲ 377	(▲563)
	4Q実績	▲ 42	(▲74)
19年度	1Q実績	▲ 381	(▲80)
		(うち停電影響 ▲96)	

(ご参考) ビット成長率・ASP推移

		ビット成長 (対前Q)	ASP (対前Q)
18年度	1Q実績	10%台前半の増加	1桁台後半の下落
	2Q実績	20%台前半の増加	10%台半ばの下落
	3Q実績	10%台前半の増加	20%台半ばの下落
	4Q実績	1桁台半ばの減少	20%台半ばの下落
19年度	1Q実績	1桁台前半の増加	10%台半ばの下落

データ提供：東芝メモリ

※東芝メモリの経営に関与しておらず、当社として東芝メモリの業績をご説明する立場にないことから、上記以外に関するご説明は差し控えさせていただきます。

[今後の見通し]

東芝メモリの持分法損益に係る今後の見通しについて提供を受けておらず、当社の連結業績については実績のみのご説明とさせていただきます。

⇒ 19年度見通し(本資料24ページ)においては、東芝メモリの持分法損益について1Q実績のみを織り込み、将来見通しは織り込んでいない参考値を開示。

04

2019年度業績予想

業績予想 全社

単位:億円

	18年度 実績	19年度 業績予想	差	対前回予想
売上高	36,935	34,000	▲2,935	0
営業損益	354	1,400	+1,046	0
ROS	1.0%	4.1%	+3.1%pt	0.0%pt

【ご参考】以下の数値は、19年度の東芝メモリの持分法損益について1Q実績のみを織り込み、将来見通しは織り込んでいない参考値です

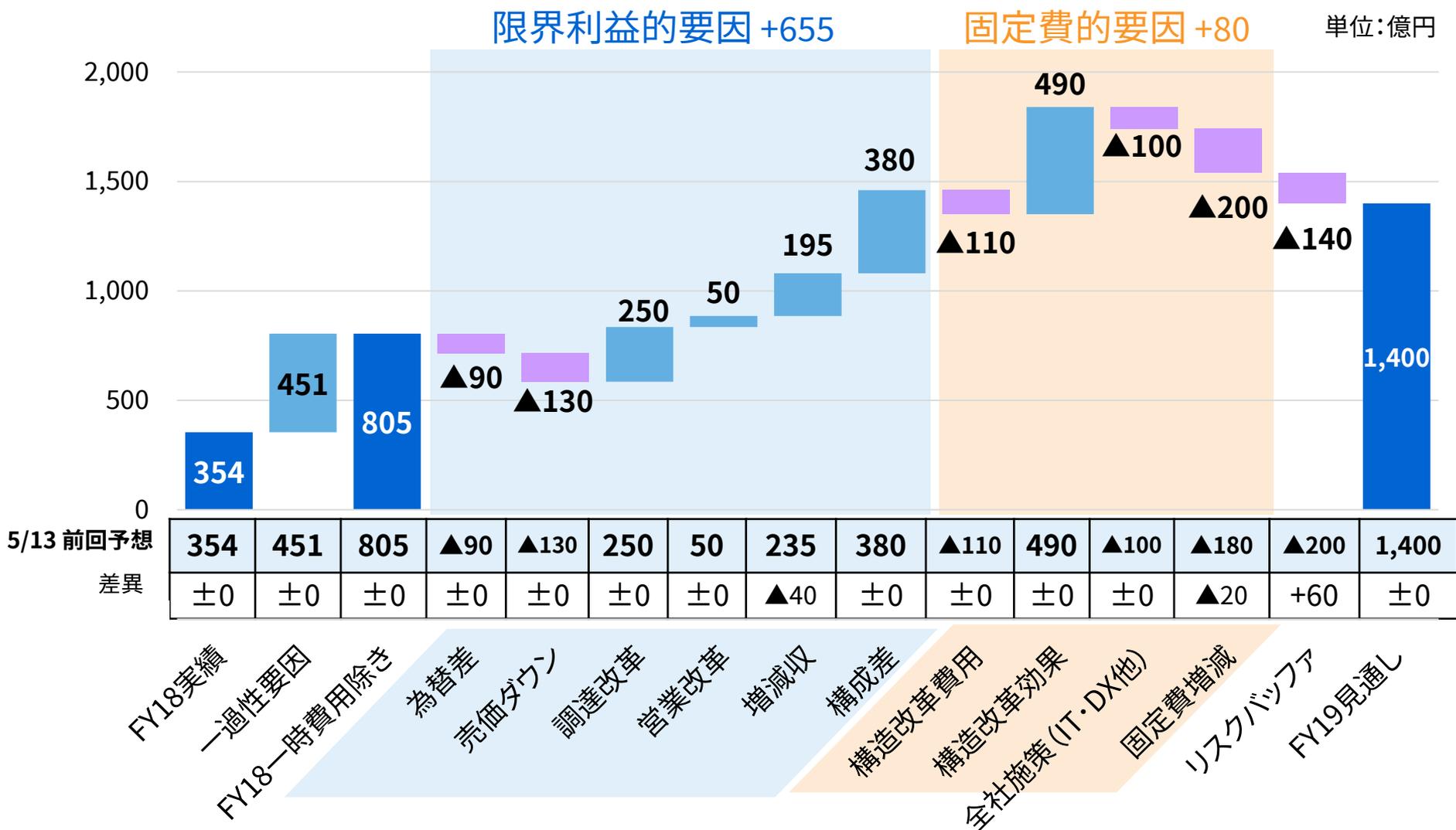
継続事業 税引前損益	109	▲400	▲509	▲1,320	※LNG事業譲渡損失 約▲900 ※東芝メモリ持分法損益1Q実績 ▲381
当期純損益	10,133	▲1,320	▲11,453	▲1,320	
フリー・キャッシュ・フロー	14,303	▲4,100	▲18,403	▲1,800	※下請取引条件改善影響 約▲900 ※LNG事業譲渡損失 約▲900

	19/3末 実績	20/3末 見通し	差	対前回予想
株主資本	14,567	9,900	▲4,667	▲950
株主資本比率	33.9%	26.2%	▲7.7%pt	▲0.9%pt
Net有利子負債	▲9,008	100	+9,108	+1,800
Net D/Eレシオ	▲62%	1%	+63%pt	+17%pt

期末日為替レート (米ドル)	111円	105円	▲6円	0円
-------------------	------	------	-----	----

営業損益分析(18年度→19年度)

19年度営業利益見通し(1,400億円)は不変



業績予想 セグメント別

単位:億円

		18年度 実績	19年度 業績予想	差	(伸長率)	対前回予想
エネルギーシステム ソリューション	売上高	6,527	5,800	▲727	(▲11%)	▲100
	営業損益	▲240	240	+480		▲40
	ROS	▲3.7%	4.1%	+7.8%pt		▲0.6%pt
インフラシステム ソリューション	売上高	7,335	6,900	▲435	(▲6%)	0
	営業損益	303	410	+107		+10
	ROS	4.1%	5.9%	+1.8%pt		+0.1%pt
ビル ソリューション	売上高	5,570	5,900	+330	(+6%)	0
	営業損益	169	360	+191		0
	ROS	3.0%	6.1%	+3.1%pt		0.0%pt
リテール&プリンティング ソリューション	売上高	4,854	4,900	+46	(+1%)	0
	営業損益	202	220	+18		0
	ROS	4.2%	4.5%	+0.3%pt		0.0%pt
デバイス&ストレージ ソリューション	売上高	9,330	8,400	▲930	(▲10%)	▲100
	営業損益	125	470	+345		▲20
	ROS	1.3%	5.6%	+4.3%pt		▲0.2%pt
デジタル ソリューション	売上高	2,531	2,700	+169	(+7%)	+100
	営業損益	81	140	+59		+10
	ROS	3.2%	5.2%	+2.0%pt		+0.2%pt
その他・消去	売上高	788	▲300	▲1,088		+100
	営業損益	▲286	▲300	▲14		▲20
リスクバッファ	売上高	0	▲300	▲300		0
	営業損益	0	▲140	▲140		+60
合計	売上高	36,935	34,000	▲2,935	(▲8%)	0
	営業損益	354	1,400	+1,046		0
	ROS	1.0%	4.1%	+3.1%pt		0.0%pt

※18年度実績は現行セグメントへ組み替えておりますが、監査前の暫定値であり、今後変更となる可能性があります。
数値確定後、別途公表いたします。

Appendix

設備投資（発注ベース）

単位：億円

設備投資（発注ベース）	18年度 実績	19年度 見通し	19/1Q 実績	19/1Qの主な案件
エネルギーシステム ソリューション	315	200	23	
インフラシステム ソリューション	181	300	55	車載モータ設備関連投資
ビル ソリューション	243	210	49	
リテール&プリンティング ソリューション	76	100	19	
デバイス&ストレージ ソリューション	335	350	112	ディスクリート半導体製造設備 大容量企業向けHDD製造設備
デジタル ソリューション	21	40	4	
その他	321	400	29	
合計	1,492	1,600	291	
投融資	35	200	6	

エネルギーシステムソリューション 主要事業内訳

単位：億円

		18年度 実績	19年度 業績予想	差	(伸長率)	対前回予想
エネルギーシステム ソリューション	売上高	6,527	5,800	▲727	(▲11%)	▲100
	営業損益	▲240	240	+480		▲40
	ROS	▲3.7%	4.1%	+7.8%pt		▲0.6%pt
原子力	売上高	1,691	1,670	▲21	(▲1%)	0
	営業損益	155	133	▲22		+6
	ROS	9.2%	8.0%	▲1.2%pt		+0.4%pt
火力・水力	売上高	2,797	2,279	▲518	(▲19%)	▲77
	営業損益	▲120	26	+146		▲61
	ROS	▲4.3%	1.1%	+5.4%pt		▲2.6%pt
送変電・配電等	売上高	2,131	2,104	▲27	(▲1%)	+28
	営業損益	▲122	131	+253		+8
	ROS	▲5.7%	6.2%	+11.9%pt		+0.3%pt
その他	売上高	▲92	▲253	▲161		▲51
	営業損益	▲153	▲50	+103		+7

※18年度実績は現行セグメントへ組み替えておりますが、監査前の暫定値であり、今後変更となる可能性があります。
数値確定後、別途公表いたします。

インフラシステムソリューション 主要事業内訳

ビルソリューション

単位:億円

		18年度 実績	19年度 業績予想	差	(伸長率)	対前回予想
インフラシステム ソリューション	売上高	7,335	6,900	▲435	(▲6%)	0
	営業損益	303	410	+107		+10
	ROS	4.1%	5.9%	+1.8%pt		+0.1%pt
公共インフラ	売上高	4,091	4,060	▲31	(▲1%)	0
	営業損益	273	266	▲7		+5
	ROS	6.7%	6.6%	▲0.1%pt		+0.2%pt
鉄道・産業システム	売上高	3,951	3,768	▲183	(▲5%)	0
	営業損益	30	147	+117		+12
	ROS	0.8%	3.9%	+3.1%pt		+0.3%pt
ビルソリューション	売上高	5,570	5,900	+330	(+6%)	0
	営業損益	169	360	+191		0
	ROS	3.0%	6.1%	+3.1%pt		0.0%pt
昇降機		2,173	2,344	+171	(+8%)	▲2
照明	売上高	1,443	1,471	+28	(+2%)	▲22
空調		1,993	2,090	+97	(+5%)	0

※18年度実績は現行セグメントへ組み替えておりますが、監査前の暫定値であり、今後変更となる可能性があります。
数値確定後、別途公表いたします。

デバイス&ストレージソリューション 主要事業内訳

単位：億円

		18年度 実績	19年度 業績予想	差	(伸長率)	対前回予想
デバイス&ストレージ ソリューション	売上高	9,330	8,400	▲930	(▲10%)	▲100
	営業損益	125	470	+345		▲20
	ROS	1.3%	5.6%	+4.3%pt		▲0.2%pt
半導体 ^{※1}	売上高	3,549	3,370	▲179	(▲5%)	▲60
	営業損益	2	290	+288		▲10
	ROS	0.1%	8.6%	+8.5%pt		▲0.1%pt
HDD他 ^{※2}	売上高	5,781	5,030	▲751	(▲13%)	▲40
	営業損益	123	180	+57		▲10
	ROS	2.1%	3.6%	+1.5%pt		▲0.1%pt

※1：ディスクリット、システムLSI、ニューフレアテクノロジー社（NFT）

※2：HDD、部品材料、転売等

※18年度実績は現行セグメントへ組み替えておりますが、監査前の暫定値であり、今後変更となる可能性があります。
数値確定後、別途公表いたします。

TOSHIBA